



# ハグマンレター



FROM ユアブレーション 尾上会計事務所

所長  
コラム

P1

## 2萬5千ドルのアイデア

ある日アイビー・リーという能率増進の専門家がベツレーム製鉄会社の社長のチャールス・シュワップと面談した。リーはその能率研究所の役割について説明をした後こうって話を結んだ。

「我々のサービスによってあなたはどうかすればもっと経営をうまくやれるかがお分かりになるでしょう」と。「とんでもない」とシュワップは言った。「我々に必要なのは、もっと知ることでなくて、実際にもっと行なうことなのです。ところが『行なう』ということは知識ではなくて行動なのです。もしもあなたが我々に既にこうすべきだと知りつつもできないでいることを、活発に行なえるような策を教えて下さるならば喜んであなたの話を聞きますし、あなたが要求するいかなる報酬をもお支払いしましょう。」

「よろしい。わたしは20分以内にあなたがたの能率を50%増進する策をお教えすることができます。」とリーは答えた。リーはポケットから一枚の白紙を取り出してシュワップに手渡してこう言った。

「この紙に明日あなたがしなければならない最も重要な仕事を六つだけお書きなさい。」「さて、次にこれに重要さの順序に番号を打ってください。」

「ではこれをあなたのポケットにおしまいなさい。これで明日真っ先にやることは、第一番の項目を見てそれをやりとげることです。次に第二番目の仕事に同じようにして取り組むのです。それから第三、第四という具合にやるのです。こうして時間がなくなるまでやりなさい。また、一つとか、二つとかしかできないからといって、気になさってはいけません。あなたは一番大切な仕事は真っ先になさっているわけですから、他のものは遅れてもやむを得ないでしょう。もしあなたがこの方法で全部の仕事がやりとげられなかったら、この他のいかなる方法によってもできないでしょうし、またなんらの順序なしには、どの仕事が一番大切かということとは決められないでしょう」

「このようにして毎日やってご覧なさい。あなた自身この方法の効果に自信を持ったならば社員方にもやらせてご覧なさい。あなたのやってみたいと思うだけ、この方法をお続けなさい。その上であなたがこれだけの価値があるとお考えになる額の小切手をお送りください」

それから数週間たった。シュワップがリーに対して2萬5千ドルの小切手を添えて届けたその手紙には、「今度の授業は金儲けという点から見れば、今まで習ったどんな授業よりも有益でした」と書いてあった。

この方法のために、いままで世に知られていなかったベツレーム製鉄会社は、五年もたたないうちに世界最大の独立の鉄鋼生産会社に発展した。同時にチャールス・シュワップは億万長者となり、世界で最も有名な鉄鋼業者になった。

非常に単純な方法ではありますが、日々の業務に追われて何から手を付けてよいか分からない方には大変有効なやり方です。ぜひお試し下さい。

生命  
保険

## 生命保険を「企業防衛」に活用する

P2

会社が生命保険に加入する目的は会社と会社を取り巻く利害関係者を守るためです。会社の業種や資産内容、役員・従業員の構成、退職に関する規定などによって、それぞれの会社に適したプランもさまざまとなります。しかも、決算ごとに会社の状況は変化していきます。私たちは、そのような経営者が抱える不安や悩みを中立的な立場で助言いたします。

- ・「自分に万一のことがあったら、会社はどうなるのだろうか？」
- ・「従業員や自分の退職金準備は？」
- ・「財務体質を強化したい」
- ・「保険を活用して節税したい」
- ・「従業員の勤労意欲の維持・向上を図り、優秀な人材の定着化をすすめたい」など

会社経営にとって「企業を防衛するために保険を活用する」というのは重要な考え方です。

私たちが所属しております TKC 全国会では保険指導を当然業務と把えており、私どもの事務所では日頃から生命保険・損害保険について勉強し、職員は全員が保険募集人資格を取得し監査にあたっております。保険契約の開始、変更、解約が会社全体に及ぼす影響が理解できる立場にあります。会計上、税法上の処理を誤らないためにも、是非、私どもにご相談ください。

Q. なぜ会計事務所が生命保険の助言・指導をするのですか？

A. 会計事務所は企業の経営内容を把握する立場であり、保険加入の目的を明確にしたうえで、適確に助言・指導できるからです。

私たち TKC 会計人の理念には関与先の永続的発展を願うという精神が根底にあります。

関与先が、不慮の事故や災害に遭遇した場合、企業の維持が困難となり、家族や従業員は一瞬にして路頭に迷うことにもなりかねません。

これらリスクから企業を守るには、いろいろな方法がありますが、その中の一つに生命保険の活用が考えられます。

会計事務所は税務会計業務を通じ、企業の経営内容などの実情を把握しており、保険加入の目的や適切な保険契約について客観的に判断できる立場にあります。その点から、私たちだからこそ企業のリスクを管理し、経営指導の一環として生命保険の活用を助言・指導することができると考えています。

ちなみに欧米の会計事務所において、企業に対する保険の助言・指導は極めて重要な業務として位置付けられています。(米国公認会計士協会「成功する会計事務所の手引」)

※新たにハクションレターの配信先をご紹介頂ける場合には、お手数ですが□に✓を入れご返信ください。

□ 下記へ配信してください。  
会社名 \_\_\_\_\_

ユアブレーション 尾上会計事務所 宛  
TEL \_\_\_\_\_

FAX 079-288-0997  
FAX \_\_\_\_\_



P3



## エネルギー使用合理化事業者支援事業

### 補助金の募集が始まっています！

小規模事業者による省エネルギー性能の高い機器・設備の導入経費の一部を補助することで、小規模事業者における省エネルギー効果を検証・実証することを目的とした「エネルギー使用合理化等事業者支援事業（小規模事業者実証分）」に係る補助対象者の募集が行われています。

#### 1. 補助対象者

省エネルギーの推進に取り組む小規模事業者

(※小規模事業者 = 商業・サービス業：従業員5人以下、製造業等その他の業種：20人以下)

#### 2. 補助対象設備

トップランナー基準\*を達成している業務用エアコンディショナー、業務用冷蔵庫及び業務用冷凍庫

(\*詳細はECCJ省エネルギーセンターHPにて「省エネ機器」のコーナーでご確認下さい)

#### 3. 補助対象経費

上記設備の設計費・設備費・工事費・諸経費

#### 4. 補助率および補助金限度額

上記対象経費の1/3以内で上限が50万円

#### 5. 公募期間

平成26年5月7日(水)～平成26年9月19日(金) 必着

※当事務所にて申請のお手伝いを致します。お気軽にお問い合わせ下さい。



## インターネットバンクの不正送金にご注意下さい！

インターネットバンキング利用者の口座から預貯金が勝手に別口座へ送金される被害が、今年の4月までにすでに昨年の被害金額を上回っています。被害に遭った金融機関も32行から58行に拡大しており、手口も多彩化・巧妙化しています。

従来は個人口座の被害がほとんどでしたが、送金額上限が大きい法人口座も増えてきているそうです。

手口としてはコンピューターをウイルスに感染させ、取引に使用するIDやパスワードを盗み出す手口が大半を占め、最近では銀行のホームページに似せたサイトに誘導する手口も増えています。

被害を防ぐためには ①コンピューターのセキュリティを常に最新の状態にしておく ②普段の取引手順と違う手順があったり不審な入力画面が出た場合は処理を中止する ③口座の出金をこまめに確認して心当たりのない取引があれば金融機関に問い合わせる 等の対策を行って下さい。

※今後ハクシヨンレターの配信をご希望されない方は、お手数ですが□に✓を入れご返信ください。

今後希望しない

会社名

ユアブレーション 尾上会計事務所 宛

TEL

FAX 079-288-0997

FAX